

アタックテストサービス エクスプレスご利用のお客様へ

2007年6月13日
富士通株式会社

マイクロソフト製品における脆弱性について

拝啓、貴社益々ご清栄の事とお喜び申し上げます。
平素は格別なるご高配を賜りまして、厚く御礼申し上げます。

この度、「マイクロソフト製品における脆弱性」に関する情報が、6月13日に Qualys 社より報告されました。

これらの脆弱性にご利用の対象機器に検出されないことを、下記の【確認方法】に従って、ご確認ください。

敬具

記

Qualys アラートアドバイザー(英文)

Microsoft Security Bulletin: February 2007 Security Bulletin
<http://www.qualys.com/research/alerts/view.php/2007-06-12>

【MS07-030】

『Microsoft Visio の脆弱性により、リモートでコードが実行される』

[関連 URL]

(日本文)

<http://www.microsoft.com/japan/technet/security/Bulletin/MS07-030.msp>
<http://www.microsoft.com/japan/security/bulletins/ms07-030e.msp>

(英文)

<http://www.microsoft.com/technet/security/Bulletin/MS07-030.msp>

【MS07-031】

『Microsoft Windows Schannel のセキュリティ パッケージの脆弱性により、リモートでコードが実行される』

[関連 URL]

(日本文)

<http://www.microsoft.com/japan/technet/security/Bulletin/MS07-031.msp>

<http://www.microsoft.com/japan/security/bulletins/ms07-031e.msp>

(英文)

<http://www.microsoft.com/technet/security/Bulletin/MS07-031.msp>

【MS07-032】

『Windows Vista の脆弱性により、情報漏えいが起こる』

[関連 URL]

(日本文)

<http://www.microsoft.com/japan/technet/security/Bulletin/MS07-032.msp>

<http://www.microsoft.com/japan/security/bulletins/ms07-032e.msp>

(英文)

<http://www.microsoft.com/technet/security/Bulletin/MS07-032.msp>

【MS07-033】

『Internet Explorer 用の累積的なセキュリティ更新プログラム』

[関連 URL]

(日本文)

<http://www.microsoft.com/japan/technet/security/Bulletin/MS07-033.msp>

<http://www.microsoft.com/japan/security/bulletins/ms07-033e.msp>

(英文)

<http://www.microsoft.com/technet/security/Bulletin/MS07-033.msp>

【MS07-034】

『Outlook Express および Windows メール用の累積的なセキュリティ更新プログラム』

[関連 URL]

(日本語)

<http://www.microsoft.com/japan/technet/security/Bulletin/MS07-034.msp>

<http://www.microsoft.com/japan/security/bulletins/ms07-034e.msp>

(英語)

<http://www.microsoft.com/technet/security/Bulletin/MS07-034.msp>

【MS07-035】

『Win32 API の脆弱性により、コードが実行される』

[関連 URL]

(日本語)

<http://www.microsoft.com/japan/technet/security/Bulletin/MS07-035.msp>

<http://www.microsoft.com/japan/security/bulletins/ms07-035e.msp>

(英語)

<http://www.microsoft.com/technet/security/Bulletin/MS07-035.msp>

【確認方法】

以下の方法にて、本脆弱性のみを選択した短時間な診断を実施することが可能です。

- 1) QualysGuard にログインします。
- 2) 画面左側の「メニュー・ペイン」より、「Option Profiles」メニューをクリックします。
- 3) 画面上部の「メニュー・バー」より、「New: Option Profile」メニューをクリックします。
- 4) 「New Option Profile」ウインドウの右下に配置されている「Advanced」ボタンをクリックします。
- 5) 「TCP Ports」オプションの「None」ラジオボタンをクリックします。
- 6) 「Additional」チェックボックスにチェックを入れ、TCP ポート「135,139」を入力します。
- 7) 「Vulnerability Detection」オプションの「Custom」ラジオボタンをクリックし、「Configure...」ボタンをクリックします。
- 8) 「Configure...」ウインドウ画面上部の「メニュー・バー」より、「Serch」メニューをクリックし、以下の Qualys ID で検出後、「OK」

をクリックします。

Qualys ID: 110060

Office Application Microsoft Visio Could Allow Remote Code Execution (MS07-030)

Qualys ID:115571

Local Windows Schannel Security Package Could Allow Remote Code Execution (MS07-031)

Qualys ID:90396

Windows Windows Vista Could Allow Information Disclosure (MS07-032)

Qualys ID: 100047

Internet Explorer Cumulative Security Update for Internet Explorer (MS07-033)

Qualys ID: 90398

Windows Cumulative Security Update for Outlook Express and Windows Mail (MS07-034)

Qualys ID: 90397

Windows Win 32 API Could Allow Remote Code Execution(MS07-035)

◆和訳データにつきましては鋭意準備中です。

※診断結果に、Windows(NetBIOS)マシン名を表示させたい場合には、
Qualys ID:82044 『ホスト名の発見』を選択し、UDP ポート「137」を
指定してください。

- 9) 「Authentication」オプションの「Enable Windows authentication」
チェックボックスをチェックします。
- 10) 「Option Profile Title」をつけ、最後に「Save」をクリックします。
- 11) 画面左側の「メニュー・ペイン」より、「Scan」メニューをクリック
します。
- 12) 画面上部の「メニュー・バー」より、「New: Scan」メニューを
クリックします。
- 13) 「Launch Scan」ウインドウ画面の「Target Hosts」にて診断対象の
IP をクリックします。
- 14) 「Options」にて作成した「Options Profile: 」をクリックします。

15)「Launch」ボタンをクリックします。

お問い合わせ窓口)

富士通株式会社 セキュリティサービス統括部 基盤サービス部

qualys-support@support.fujitsu.com

<http://segroup.fujitsu.com/secure/service/attacktest-express/index.html>